

2019年9月3日
株式会社スマートバリュー
スズキ株式会社
丸紅株式会社

(株)スマートバリュー、スズキ(株)、丸紅(株)

カーシェアリングサービスの実証実験契約を締結

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：渋谷 順、以下「スマートバリュー」）、スズキ株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：鈴木 俊宏、以下「スズキ」）、丸紅株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：柿木 真澄、以下「丸紅」）の三社は、2019年9月3日（火）、大阪府豊中市において、スズキ四輪代理店の駐車場と、シェアリングサービスに用いられるシェアリング駐車場を活用した、郊外型カーシェアリングサービスの実証実験に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

実証実験では、郊外住宅地における自宅近くの日常生活用途をターゲットに、気軽に乗れるスズキのコンパクトカーを使ったカーシェアリングサービスを提供します。

またあわせて、スズキは四輪代理店である株式会社スズキ自販近畿 アリーナ豊中でカーシェアリングサービスを導入し、お客様へのサービス向上を図ります。

1. 背景

100年に1度のイノベーションを迎えていると言われる自動車産業において、「Connectivity（つながる車）」「Autonomous（自動運転化）」「Shared & Services（シェアリング化・サービス化）」「Electric（電動化）」の頭文字をとった「CASE」の4分野では、商品構造やバリューチェーン、ビジネスモデルなどに変革がもたらされています。

特に「S」を代表するカーシェアリング市場は、クルマを所有せず、必要なときにだけ使う「所有からシェア」の考え方が広がり、右肩上がり成長しています。またカーシェアリングは、MaaS（Mobility as a Service：サービスとしての移動）を構成する重要な要素の一つとしても注目されています。

2. 実証実験に関して

今回実施する実証実験の内容は以下の通りです。

- ・スマートバリューが開発した、クルマのサービス化を推進するプラットフォーム「Kuruma Base」を活用した、カーシェアリングサービスの構築と利用情報の共有
- ・スズキ四輪代理店周辺地域のシェアリング駐車場、及びスズキ四輪代理店へのカーシェアリング用車両の配置

今回の実証実験を通し、スマートバリューは自社サービス「Kuruma Base」の認知を高めるとともに、カーシェアリング事業のニーズを調査します。スズキは「Kuruma Base」から得られる利用情報を分析することで、カーシェアリングサービスに関するノウハウ・知見の蓄積や潜在顧客の発掘など、将来事業展開におけるカーシェアリングサービスの検証を行います。また丸紅は、「CASE」分野における取り組みの一つとして、カーシェアリングサービスの知見を蓄積することで、自動車産業が変革しシェアリングエコノミーが進展する社会において、新たなビジネスの可能性を探求します。

- ・ 開始時期：2019 年秋予定
- ・ 実験期間：約 1 年間
- ・ 実験エリア：大阪府豊中市

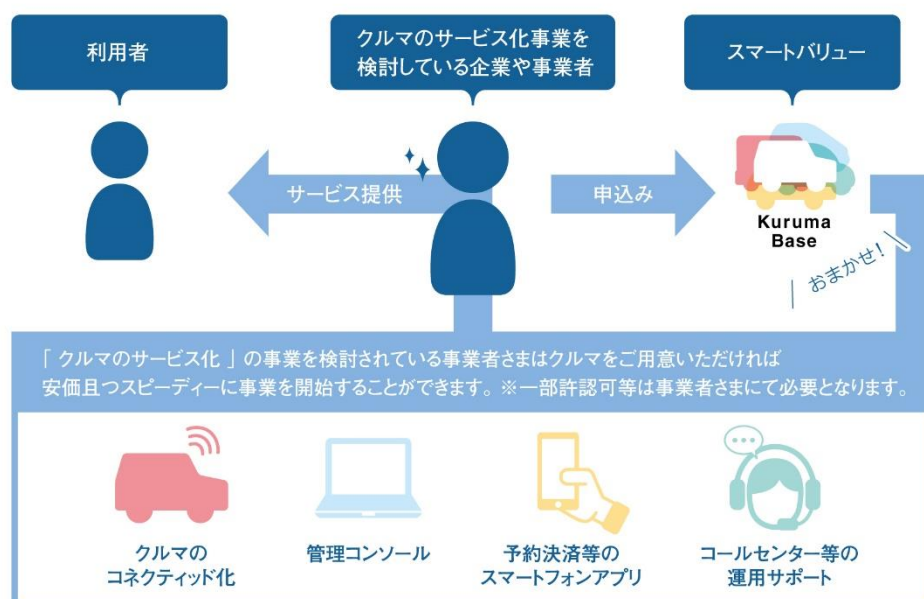
※具体的なサービスにつきましては、決まり次第お知らせします。




■Kuruma Base とは

「Kuruma Base」は、スマートバリューが開発した、シェアリングサービスなどの「クルマのサービス化」事業を行う事業者向けのプラットフォームを、月額料金で提供するサービスです。クルマに接続する専用端末、クラウド上の管理コンソール、利用者向けスマートフォンアプリ、運用サポートサービスで構成されます。

「Kuruma Base」では、クルマのサービス化を実現するための重要なポイントとなる鍵の受け渡しにおいてバーチャルキー（※1）を採用し、車両のシェアリングを実現します。バーチャルキーを実装することにより、「任意の許可された相手だけに、許可された時間のみ」車両の鍵の権限を与えることができます。

※1：バーチャルキーは、株式会社イードおよび株式会社ジゴワッツが提供するスマートロックシステムです。



クルマに接続する 専用端末	管理コンソール	利用者向け スマートフォンアプリ	運用サポートサービス
			
ドアロックやイグニッションとの運動の他、通信型ドライブレコーダー機能にも対応し、万が一の事故等の際に映像を記録し、事故解決を迅速・円滑に進めることに寄与します。	車両のメンテナンス時期の管理や利用者の独自ポイントや決済情報の管理など、シェアリングサービスや盗難防止サービスに必要な一通りの機能を備えます。	スマートフォンから車両の検索、予約、車両の解錠/施錠、ドライブレコーダーの映像確認などが可能です。更に当社が蓄積した膨大な走行データを基に分析した独自の安全運転分析ロジックにより、運転者個人の安全運転のスコアリングにも対応します。	クルマのサービス化事業を行う際に必要な車両のメンテナンスや定期清掃、コールセンター対応などを弊社にて代行するサービスです。

■会社概要

会社名	株式会社スマートバリュー
代表者名	渋谷 順
所在地	大阪市西区靱本町2丁目3番2号
設立年月	1947年6月
資本金	959,454千円(2019年6月末現在)
事業内容	クラウドソリューション事業・モバイル事業
ホームページ	https://www.smartvalue.ad.jp/

会社名	スズキ株式会社
代表者名	鈴木 俊宏
所在地	静岡県浜松市南区高塚町300
設立年月	1920年3月
資本金	138,161百万円(2019年3月末現在)
事業内容	四輪車、二輪車及び船外機・電動車いす・住宅他の製造販売
ホームページ	https://www.suzuki.co.jp/

会社名	丸紅株式会社
代表者名	柿木 真澄
所在地	東京都中央区日本橋二丁目7番1号 東京日本橋タワー
設立年月	1949年12月
資本金	262,686百万円(2019年3月末現在)
事業内容	国内外のネットワークを通じて、食料・アグリ・化学品、生活産業、電力・エネルギー・金属、社会産業・金融 その他に関わる輸出入(外国間取引を含む)、国内取引、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開
ホームページ	https://www.marubeni.com/jp/